

Kure College		Year	2018		Course Title	中国語
Course Information						
Course Code	0106			Course Category	General / 選択必修	
Class Format	Lecture			Credits	School Credit: 2	
Department	Electrical Engineering and Information Science			Student Grade	5th	
Term	Year-round			Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials	李志華・文南 著『友子の北京ライフ』 白帝社					
Instructor	,					
Course Objectives						
1. 4年生で`学習した日常会話を復習しなか`ら、さらに応用表現を習得することて`、会話の幅を広げ`ます。 2. 中国のテレビ`番組や映画を通して、様々な話題を取り上げ`、中国の社会や文化についての理解を深めます。 3. 練習問題を解きなか`ら、中国語の読解力・聴力を高めます。						
Rubric						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	4年生で`学習した日常会話を復習しなか`ら、さらに応用表現を習得することて`、会話の幅を広げ`ることが適切にできる		4年生で`学習した日常会話を復習しなか`ら、さらに応用表現を習得することて`、会話の幅を広げ`ることができる		4年生で`学習した日常会話を復習しなか`ら、さらに応用表現を習得することて`、会話の幅を広げ`ることができない	
評価項目2	中国のテレビ`番組や映画を通して、様々な話題を取り上げ`、中国の社会や文化についての理解を深めることができる		中国のテレビ`番組や映画を通して、様々な話題を取り上げ`、中国の社会や文化についての理解ができる		中国のテレビ`番組や映画を通して、様々な話題を取り上げ`、中国の社会や文化についての理解できない	
評価項目3	練習問題を解きなか`ら、中国語の読解力・聴力を高めることが適切にできる		練習問題を解きなか`ら、中国語の読解力・聴力を高めることができる		練習問題を解きなか`ら、中国語の読解力・聴力を高めることができない	
Assigned Department Objectives						
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)						
Teaching Method						
Outline	この授業で`は、基礎となる中国語の文法・会話表現を復習しなか`ら、より高度な表現を習得することて`、ある程度の実力をつけることを目標にします。					
Style	発音方法、文型模倣練習法、模倣記憶返復法などを必要に合わせて応用する。					
Notice	試験前にまとめて勉強するのではなく、普段の授業を大切に、しっかり知識の基盤を築くことを期待する。					
Course Plan						
			Theme	Goals		
1st Semester	1st Quarter	1st	第9課	月、日、曜日の言い方、名詞述語文		
		2nd	第9課	経験を表す"過"		
		3rd	第9課	動作の状態の程度を表す"得"と"是~的"		
		4th	第9課	「聞く、書く、話す」と本文		
		5th	第10課	時を表す語②と"快~了"		
		6th	復習			
		7th	中間試験			
		8th	第10課	動詞の重ね型と持続を表す		
	2nd Quarter	9th	第10課	「聞く、書く、話す」と本文		
		10th	第11課	助動詞"会"、"能"、"可以"		
		11th	第11課	2つ目的語をもつ動詞		
		12th	第11課	結果補語		
		13th	第11課	「聞く、書く、話す」と本文		
		14th	復習			
		15th	期末試験			
		16th	答案返却・解答説明			
2nd Semester	3rd Quarter	1st	第12課	可能補語"得"		
		2nd	第12課	方向補語／助動詞"得"		
		3rd	第12課	動詞(句)を目的語にとる動詞		
		4th	第12課	「聞く、書く、話す」と本文		
		5th	第13課	量詞／比較の表現"比"		
		6th	復習			
		7th	中間試験			
		8th	第13課	離合動詞／副詞"又~又~"		
	4th Quarter	9th	第13課	「聞く、書く、話す」と本文		
		10th	第14課	"了"1+"了"2構文		
		11th	第14課	使役文		
		12th	第14課	受身文型		
		13th	第14課	「聞く、書く、話す」と本文 時刻などの表現		
		14th	復習			

		15th	学年末試験				
		16th	答案返却・解答説明				
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	課題	授業参加度	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	80	10	10	0	0	0	100
基礎的能力	80	10	10	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0